# 人権のつどい




© 2025「フロントライン」製作委員会

令和8年
**12月23日(水)**
**14:00～17:00**
**(13:30開場)**

## 映画上映会
## 人権メッセージ・人権作文の表彰・朗読

会場　台東区生涯学習センター2階 ミレニアムホール

定員　300名（要申込）

台東区では、人権週間（12月4日～12月10日）に合わせ、毎年12月に「人権のつどい」を開催しています。人権をテーマとした映画上映、人権メッセージ・人権作文の表彰・朗読、パネル展（別日程・別会場）などを通じて、人権について考えてみませんか。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## タイムスケジュール（予定）

| | |
|---|---|
| 13:30 | 開 場 |
| 14:00 | 開 演　区長挨拶／人権メッセージ・人権作文の表彰・朗読／人権擁護委員紹介 |
| 14:35 | 休 憩 |
| 14:50 | 映 画（129分） |
| 17:00 | 終 演 |

## 人権メッセージ・人権作文の表彰・朗読

人権メッセージ・人権作文の区代表作品、学校代表作品に選ばれた児童・生徒を表彰します。また、区代表作品に選ばれた作文を本人が朗読します。

## 映画「フロントライン」■日本語字幕　■音声ガイド対応　■字幕ガイド対応

**あの日、あの時、あの場所にいたら―あなたならどうしたか？**
**未知のウイルスに最前線《フロントライン》で挑んだ者たちの知られざる人間ドラマ。**



目の前の乗客の命を優先して行動するDMATの指揮官・結城英晴（小栗旬）、国を守るため国内に感染を持ち込まないことを最優先する厚労省の役人・立松信貴（松坂桃李）。最前線《フロントライン》で守るべきは、この国か、目の前の命か―。そして、船内に乗り込み現場を指揮する東日本大震災からの結城の戦友・仙道行義（窪塚洋介）、岐阜に家族を残して駆けつけた医師・真田春人（池松壮亮）らは、自身の危険も顧みず乗客の不安を取り除こうと奔走する船内スタッフ羽鳥寛子（森七菜）らと協力し、上野舞衣（桜井ユキ）らマスコミの加熱報道が世論を煽る中、全乗客乗員を無事に下船させるため、未知のウイルスに立ち向かう。　2025年／日本／129分

## 申込方法（要申込・先着順・10月14日受付開始）

https://logoform.jp/form/sQhE/1831739

右記二次元コードから申込むか下記問合せ先へ電話または直接申込みください。
電話の場合は
①氏名 ②電話番号 ③託児の有無（6ヶ月以上の未就学児／12月11日（金）17時までに要申込）
※磁気ループが必要な方は申込時にお伝えください。
※席に余裕がある場合は、当日に申込みなしでご入場いただけます。当日参加の可否は区ＨＰでご確認ください。

手話通訳あり※　パソコン文字通訳あり※　磁気ループあり　託児あり

※映画をのぞく

## 会場アクセス　台東区西浅草 3-25-16

●東京メトロ日比谷線「入谷駅」1番出口　徒歩8分
●つくばエクスプレス「浅草駅」A2出口　徒歩8分
●めぐりん「生涯学習センター南」　徒歩3分
　「生涯学習センター北」　徒歩3分

HELLO!MOVIEアプリは、スマートフォンやスマートグラスで映画の字幕と音声ガイドを楽しめる無料アプリです。
詳しい使い方はこちら→

## 人権啓発パネル展

12月14日（月）11時～18日（金）15時の開庁時間に、区役所1階ロビーでパネル展を開催します。区内小・中学生の、人権メッセージ・人権作文や人権学習で作成した作品等を展示します。申込不要です。

主　催／台東区・台東区教育委員会、東京人権擁護委員協議会台東地区委員会
共　催／台東区保護司会、台東区民生委員・児童委員協議会　　後　援／上野公共職業安定所
問合せ／台東区役所　総務部人権・多様性推進課（3階⑥番）　TEL 03-5246-1116　FAX 03-5246-1059

法務省委託事業
古紙再生紙を利用しています